

事業名 ～災害時の感染症に対する不安を払拭するため～
避難所機能をさらに強化します！

ここがポイント	◆あらゆる災害時に区民が安心して過ごせる避難所とするため、避難所機能の更なる強化に向けて新型コロナウイルス感染症対策物品等を配備します。	予算額	9,948万9千円
		区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 臨時(<input type="checkbox"/> 新規・ <input type="checkbox"/> 継続) <input checked="" type="checkbox"/> レベルアップ

概要

区は、新型コロナウイルス感染症を踏まえた新たな生活様式に対応するため、令和2年度にマスクや消毒液、体温計等の物品を配備しました。
一方、令和2年7月豪雨での被災自治体では、発熱者に対する隔離対策や、情報発信や啓発といった避難行動の支援の重要性が明らかとなりました。
災害時における避難所でのストレス要因を軽減するとともに、避難者が安心して避難生活を過ごせるようにするため、更なる避難所機能の強化を進めます。

これまでの取組

令和2年度には風水害対策として、自主避難施設・避難所となる、いきいきプラザ等の施設(19 か所)に、必要な環境改善のための物品等を配備しました。


① 避難者のプライバシー配慮	プライバシー保護用パーテーション
② 休眠体勢確保によるストレスの軽減	カーペット、マット
③ 停電も想定した照明の確保	LED ランタン、電源タップ等
④ 乳幼児、子どもの心理的不安を取り除く取組	おもちゃ等
⑤ ペット同行避難者への対応	ペット用衛生用品、ケージ等
⑥ 情報収集、連絡等の通信環境の確保	Wi-Fi 環境整備
⑦ 衛生環境の確保	マスク、バスタオル、体温計、消毒薬等

令和3年度の取組

今後大規模な震災等が発生した場合には、学校等を含めた全ての避難所を開設することが想定されます。
令和2年度に配備した避難所環境改善のための物品及び新型コロナウイルス感染症対策物品を、未配備の避難所(63施設)に追加配備するとともに、全ての避難所を対象に感染症対策用テント及びベッド(1施設各5台)を追加配備します。

■対象
区民避難所 58 施設
福祉避難所 24 施設 (新規に開設予定の施設含む)

■実施内容
・令和2年度に配備した物品(上記①～⑦)を配備(63施設)
・感染症対策用テント及びベッド等の配備(82 施設)



問合せ	課長 防災課 鈴木
	☎ 03-3578-2540(直通)
	係長 防災課 防災係 大船
	☎ 03-3578-2541(直通)